

法人会は「健全な経営・正しい納税・社会に貢献」をテーマに活動する経営者の団体です

集税を考える週間に 特 法人会から令和5年度税制改正への提言！



企業リレー 【 毎号表紙を飾っていただくのは各企業の社員さんです。 】

株式会社 ランドスケープあさの

代表取締役 浅野 淳

当社は1964年（昭和39年）浅野花卉として創業し、シクラメンの栽培からスタートしました。その後1966年（昭和41年）正月飾りしめ縄部を設立、翌年には今の基盤となる造園部も立ち上げ今に至っております。私は、奈良の天理市で造園業の修業をし、1989年（平成元年）に地元に戻り家業を継ぎ、個人庭園、公園施工等々の仕事を中心に地道に頑張っております。

花が好きで先代は1995年（平成7年）金成（有壁）にグリーン・ショップあさのを開店し、現在も想いの場として楽しんでいきます。最近では、時代の変化に伴い造園のスタイルも変わり、当社も和風庭園・洋風庭園はもちろん施工しますが、外構工事（エクステリア工事、映画や大河ドラマ又アーティストのミュージックビデオのオープンセットなど、仕事の依頼も来るようになり様々な事にもチャレンジをしています。又これからの時期11月、12月には、正月飾り（しめ縄、門松の生産がピークとなり、12月いっぱい忙しい日々となります。そして、我々業界も後継者不足等々の問題があり、同業者も年々減ってきている状態の中2021年（令和3年）5月、「株式会社ランドスケープあさの」に社名を変更し、世の中の流れに対応出来るよう、日々模索しながら努力をしています。

最後になりますが、「家庭」の字の如き、家には庭あるべきもの、そして、緑化事業を通じて環境問題等、微力ながら社員一同、社会に貢献できる様頑張りますので、宜しくお願い致します。

営業品目：庭・公園工事一式・住宅外構工事一式・墓石工事一式・庭園用植木・石材各種・生花一般・鉢物一般・正月用しめ縄飾り生産・卸
〒989-1532
宮城県栗原市栗駒栗原一枚橋16
TEL：0228-14513764
FAX：0228-14515784

●企業リレー ●活動レポート 令和4年8月～10月

めざします。「みんなの法人会」

厳しい経営環境を踏まえ、 中小企業の活性化に資する税制を！

私たち法人会は令和5年度税制改正において、その実現を望む税制提言をまとめました。

法人会が設立されてから70有余年、毎年欠かさず、私たち中小企業の声を全国から集約し、政府はじめ関係諸官庁に税制改正への提言を続け、これまで多くが実現をみてきています。

このことは取りも直さず、自主申告納税制度の下での健全な納税者団体、公益団体としての真摯で建設的な姿勢での提言であることの証左です。

提言冒頭では、国内総生産（GDP）



上田 徹

公益財団法人
全国法人会総連合
税制常任委員

一般社団法人
宮城県法人会連合会
副会長・税制委員長

公益社団法人
栗原法人会
会長

の2倍以上にまで膨らみ続ける長期債務残高は我が国の将来を制約する国家的課題として、速やかに財政健全化への道を歩む工程表を策定し、財政健全化に取り組むことを強く訴えました。

加えて、我が国は人口減や少子高齢化が最速で進展するという構造的な問題を抱えており、財政健全化への取り組みが急務であるとの危機感を強くしています。

また、2年以上にわたるコロナ対策で財政出動した100兆円に近い財源の借金返済については先進国の多くが債務返済計画とともに実行に移しているように、

我が国も早急に具体的方策を策定して実行に取り組むことを強く求めています。

とくに法人会は、赤字国債発行で対応したコロナ対策費は、少なくとも将来世代にツケを回さずに、現役世代で解決すべきであると主張し、対応策として、政府保有株式売却や東日本大震災での復興計画に用いられたように税などを財源とした解決策が望ましいと建設的に提案しました。

一方、我が国は持続可能な社会保障制度も危ぶまれており、その解決のために我が国本来の「中福祉・中負担」を目指した税財政改革に速やかに取り組み、持続可能な社会保障制度の構築と財政健全化の両立を目指すことを求めています。

さらに、財政健全化の上からも徹底した行政改革も不可欠で、国や地方の取り組みは遅々としており、国民の不満と不信感が高まっており、政府と議会は「腕より始めよ」の精神で自ら身を削るなどの徹底した行政改革に取り組みと強く訴えています。

また、中小企業を取り巻く環境は、2年にも及ぶコロナ禍、そして足元では円安進展やロシアのウクライナ侵攻でエネルギーや原材料価格の上昇なども重なり、

極めて厳しい環境の中にあります。

地域経済の支え手でもあり、雇用確保に大きく寄与している中小企業であることを踏まえた上で、我が国経済の土台が揺るがないよう、税財政や金融面から実効性ある対策が必要であると、強く望みました。

個別の税制提言では、法人税では健全経営に取り組んでいる企業が持てる能力を十分に発揮できるように税制の確立を求め、さらには中小企業に切実な課題である事業承継税制の拡充を求めるとともに、本格的な事業承継税制の創設を提言しています。

消費税では令和5年10月から導入されるインボイス制度への理解が深まっていると、言い難く、当面は現行の「区分記載請求書等保存方式」を維持するとともに、免税事業者からの仕入れ税額相当額の8割を控除できる経過措置を当分の間維持するよう求めました。

責任ある態度で良識ある姿勢で実現を求めている法人会の税制提言活動に対し、企業納税者の皆様のご理解・ご支援を心からお願い申し上げます。

細部に亘る法人会の税制提言は栗原法人会ホームページをぜひご参照下さい。

就任のご挨拶

令和4年7月10日付 築館税務署長 工藤 正博

本年7月の定期人事異動で築館税務署長を拜命いたしました工藤でございます。前任部署は札幌国税局で酒類業調整官として、酒税関係事務や酒類行政事務に携わっております。出身地は北海道であり、仙台国税局管内での勤務は初めてとなります。

着任後、管内を見て回り、多くの方からお話を伺う中で、栗原市は、栗駒山、伊豆沼などの自然の豊かさ、仙台市まで車で約1時間という利便性など住みよい環境、そして多様な産業と、現在だけでなく、将来に向かって可能性を秘めた街だと感じております。

納税者の皆様から信頼される税務行政を推進してまいりたいと存じますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

上田会長様をはじめ栗原法人会の皆様には、日頃から税務行政全般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。特に、「租税教室」への講師派遣や「税に関する絵はがきコンクール」の募集に積極的に取り組んでいただいているほか、栗原法人会独自の取組となる「高校生の税の写真展」の開催など、日本の将来を担う子どもたちへの租税教育に大きく貢献していただいております、心より感謝申し上げます。

さて、税務行政を取り巻く環境は、経済取引の国際化・高度情報化の進展等により大きく変化しており、税務署では納税者の利便性の向上を図るため、e-taxを利用した申告の推進、来年10月から開始されるインボイス制度への対応、金融機関等の窓口に出向くことなく納税の手続きができるダイレクト納付等のキャッシュレス納付の利用拡大に重点的に取り組んでおります。

特に、栗原法人会におかれましては、ダイレクト納付について、すでに理事、監事等の皆様全員が届出を済まされているところ、今後も様々な取り組みを行っていくためには、皆様方の事業活動を通じてご支援は欠かせないと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、栗原法人会の益々のご発展と会員企業のご繁栄、さらには役員・従業員の皆様のご健勝をご祈念いたしまして、「ご挨拶とさせていただきます」。



税を考える週間

11月11日(金)～17日(木)

テーマ「これからの社会に向かって」



国税庁

<https://www.nta.go.jp>

税に強い経営者が
次世代を支える!

法人会って、
どんな団体?



4分で
法人会を
知れる!

スペシャルムービー
公開中!

栗原法人会は会社経営の効率化のために、簡単・便利なe-Taxとキャッシュレス納付「ダイレクト納付」の普及、拡大を推進しています。

公益社団法人 栗原法人会



会員企業は
70万社超!

栗原法人会の活動レポート

令和4年8月から10月

9/14
Wed

第34回会員親睦ゴルフ大会

場 所：岩手県一関市「一関カントリークラブ」
参加者数：32名



優勝：菅原勝直氏（税理士法人くりはら中央会計 代表）※写真中央
準優勝：高橋 隆氏（株式会社高橋工務店 代表取締役）

9/27
Tue

市民公開講座①「陶芸教室」

場 所：栗原市栗駒「みちのく伝創館」
講 師：栗駒鶴城窯 佐々木定行氏
参加者数：15名（内一般3名）

今回はマグカップとお菓子皿2枚を作りました。
焼き上がりが楽しみです。



10/3~7
Mon Fri

第6回高校生の「税」の写真展開催

場 所：栗原市築館「栗原市役所1階ロビー」
テーマ：「身近な税の使い道」
応募数：31作品

租税教育推進の一環として開催し、多くの方にご来場頂き、審査にご協力を頂きました。
審査発表を兼ねて11月1日~17日までイオンスーパーセンター栗原志波姫店に作品を展示します。その後も11月末までくりこま高原駅内（観光案内所・展示スペース）に展示します。



※写真左から上田徹会長・佐藤智市長・工藤正博税務署長



審査会の様子

10/7
Fri

青年部会定例会

場 所：栗原市築館「時代屋りらく」
テーマ：「第5回くりはら大運動会の開催と部会員増強」
参加者数：21名

大運動会の決起大会を兼ねて健康経営についての語り合いと今後の部会員増強に向けて魅力ある事業の実施について意見交換をしました。



※大場敬部会長より挨拶で健康経営への取組方について提案がありました。

おわび

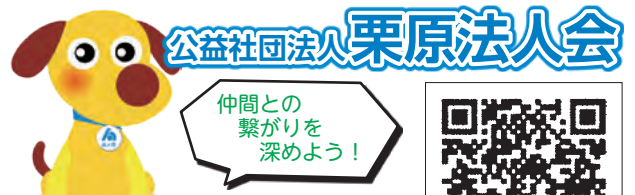
令和4年10月23日（日）に予定しておりました「くりはら大運動会」は諸般の事情により中止させて頂く事になりました。参加申込者、ご支援・ご協力を頂いておりました関係各位の皆様にご急なご連絡となり、誠に申し訳ございません。

10/20
Thu

税務研修会並びに地区懇談会

場 所：栗原市築館「仙台総合会館」
演 題：「お酒の話」
講 師：築館税務署 署長 工藤正博氏
演 題：「インボイス制度の対策あれこれ」
講 師：名取和彦税理士事務所 代表 名取和彦氏
参加者数：50名（内一般7名）

税務研修会終了後は懇談会を開催しました。



公益社団法人栗原法人会

仲間との繋がりを深めよう！



Facebook始めました★

“いいね！”お待ちしております♪



Facebook QRコード

◎新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、新しい生活様式を
実践しましょう。そのうえで、共に学びましょう。